

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 58

千葉県立柏の葉高等学校 全日制の課程 情報理数科

1 期待する生徒像

情報系又は理工系関連分野に興味・関心があり、論理的な思考力を有する生徒。及び、中学校の成績が優れていて、本校入学後も自己実現に向けて学習活動・部活動・特別活動に継続的に努力をすることのできる生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（面接）	受検者5名程度・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ15分程度

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	30点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔160点満点〕

アの数値に、イについて加点（上限25点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	生徒会本部役員や部活動の部長等、特に積極的に取り組んだと認められる記述及び日本漢字能力検定、実用数学技能検定、実用英語技能検定において準2級以上を取得した記述については、25点を上限として加点する。部活動等の優れた成績については、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接）〔30点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。ccの評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機 高校生活への意欲	志望の動機が明確であり、情報に関する学習・課外活動に強い興味・関心を持っている。 高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 自らの体験・経験に基づき、説得力のある回答をしている。
ウ 面接作法 身だしなみ	面接に臨む態度が適切で、基本的な面接作法が身につけている。 服装・頭髪等身だしなみが整えられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の 得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K＝1）	加点	面接	
500点	135点	25点	30点	690点

(2) その他

入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途、個人面談を行う。